

を行うものもあるが、資材の値上がりで予算を見直す必要があるか。

答 弁 今後予算で出す部分は、新単価で計上することになる。本工事についても、4月に単価改正があるので、業者から請求があるかもしれない。

質 疑 スライド額の財源は、すべて合併特例債か。

答 弁 すべて合併特例債で考えている。

質 疑 農地システム台帳はどのようなシステム内容か。農家への影響は。

答 弁 平成26年4月に法改正があり、国の指針に基づき、農地の集約、担い手農家の情報など、権利の設定や移転についてシステム改修を行う。

質 疑 3歳未満児の増加により民間保育所運営費が増額になったが、どれほど増加したのか。

答 弁 昨年12月までと比べ、154人増加している。

質 疑 文化財費の山・鉾・屋台行事の連絡協議会の負担金で、登録に向け、今後どのようになっているのか。

答 弁 まずポスター、リーフレットを5市1町の共同で作成する。今後は、研修会等も開催し、ユネスコ登録への取り組みを盛り上げていきたい。協議会で、事業を通じて連携・協力を確認し合いながら、ユネスコ無形文化遺産に係る祭り文化のPRを進めたい。

主な請願

「子供の医療費の無料化を中学校卒業まで拡大することを求める請願書」

不採択

賛成討論

今回の署名数は、9千298人と愛西市の人口6万5千280人の14.2%に当たる。会の目標の倍近い賛同があり、中学生卒業まで完全無料化拡大するという要望が非常に高いということだ。群馬県知事の議会答弁のように、子どもに対する未来への投資という立場で、市政の運営に取り組んでほしい。

反対討論

赤ちゃんから高齢者まで安心・安全に暮らせるまちづく

りのために、各自治体は限られた財源の中で最善を尽くしているが、財政力の差によって自治体間格差が生じているのも現実だ。同じ日本に生まれ、平等な医療を受けられない現状は非常に理不尽であり、国として早急に格差是正策に取り組み、制度化することが望ましい。

意見書

今議会で採択された意見書は次の通りです。

国への意見書

「子どもの医療費無料化に関する意見書」
「戦没者御遺骨帰還に関する法律制定に賛成する意見書」

県への意見書

「愛知県看護職員15万人体

制などの実現を求める意見書」

国・県への意見書

「介護従事者の処遇改善を求める意見書」

推薦

人権擁護委員候補者

馬淵 秀子 氏(小茂井町)を適任としました。

